

平成 19 年 12 月 11 日

保護者の皆様へ

広島市立白島小学校
校長 常 國 清

「全国学力・学習状況調査」結果について

平成 19 年 4 月 24 日（火）全国の小学校 6 年生を対象に、国語・算数における学力・学習の状況調査と生活・学習に関する意識・実態についての質問調査を行いました。国・県・市・本校の通過率につきましては、学校だより 12 月号でお知らせしました通りです。

本校では、調査の結果を次のように分析し、今後の指導に役立てたいと思っております。

国語・・・全体的に、話す聞く・書くこと・読むこと・言語事項の 4 つの領域の基礎的、基本的な力についてはついていきます。

今後は、(1) 漢字を正しく書くこと。(2) 文の意味を正しくとらえ読みだり、書き改めたりする力を伸ばすこと。を重点に取り組んでいくことが大切であると考えています。

そこで、漢字の定着を図るために、朝の学習や授業・家庭学習でプリント等を利用して力をつけていきたいと思っております。

そして、文章の内容と資料の情報を関連づけたり、観点を設定して比べながら読み解いたりする力などを育成していきたいと思っております。

算数・・・全体的に、数と計算・量と測定・図形・数量関係の 4 つの領域の基礎的・基本的な力についてはついていきます。

今後は、(1) さらに計算力をつけること。(2) 計算の工夫を理解し、その計算方法を説明する力をつけること。を重点的に取り組んでいくことが大切であると考えています。

そこで、計算力をつけるために、基本的な計算の練習を朝の学習や授業・家庭学習で、プリント等を利用して力をつけていきたいと思っております。

また、基本的学習過程にそって学習を展開し、操作活動や考える活動を通して、習得した知識・技能を活用して数学的、論理的に考える力、考えたことを基に分かりやすく説明する力などを育成していきたいと思っております。

生活と学習に関する意識と実態調査

全体的には、基本的な生活習慣はほぼ確立されていると思っております。しかし、個々には、読書の習慣が身につけていないなどの課題があります。生活面では、学校と家庭が協力して、基本的な生活習慣の確立を図るために、各種のおたよりや懇談会において重要性を繰り返しお伝えしていき、子どもたちに自分の生活を振り返る機会を持つようにしていきたいと思っております。

今後学校では、より一層学力が定着するように、個に応じた指導方法の工夫改善を行い、授業をより充実させていきます。また、朝の学習や家庭学習の充実にも力を入れ学習の定着・向上を図っていきたくて考えています。

子どもたちに確かな力をつけるために、ご家庭でも、機を逃さず、肯定的な声かけなど、自信を持って学習に取り組めるようにご協力をお願いします。

尚、お尋ねになりたい点がございましたら、お気軽に学校にお問い合わせください。

(2 2 1 - 3 0 1 2 教頭 松崎)